

# 服部奈々

ヴァイオリンリサイタル



Nana Hattori Violin Recital

2016 6月19日(日)

15:00 開演 (14:30 開場)

マイクロコスモスミュージックスクール・ホール  
(東京都豊島区巣鴨 2-7-8 JR 山手線「巣鴨駅」徒歩3分)

全席自由 1,000 円

ルクレール：ヴァイオリン ソナタ 第三番ニ長調 作品 9

Jean-Marie Leclair: Sonata for Violin No.3 D-Major

ドビュッシー：ヴァイオリン ソナタ ト短調

Claude Achille Debussy: Sonata for Violin g-minor

ラヴェル：ヴァイオリン ソナタ ト長調

Joseph-Maurice Ravel: Sonata for Violin G-Major

サン＝サーンス：ヴァイオリン ソナタ 第一番ニ短調 作品 75

Charles Camille Saint-Saëns: Sonata for Violin No.1 d-minor Opus75



ピアノ：多 紗於里



# PROFILE



Violin: Nana Hattori

音楽家の家に生まれ5歳から父の指導によりヴァイオリンを始める。

桐朋学院子供のための音楽教室に入室後、東京音楽大学付属高等学校を経て東京音楽大学首席卒業。

東京文化会館主催推薦音楽会オーディション合格、読売新人演奏会出演、第2回モーツァルト音楽コンクール入選。

その後バーゼル音楽院大学院課程にて最優秀を得て卒業後、バーゼル、チューリヒ、ベルリン、ザッセン各都市に於いてリサイタルを開催し好評を博した。

帰国後はオーケストラの客演首席奏者として活動する傍ら、アンサンブルリスコペルタの一員としてヴァイオリン2本、チェロ、コントラバスという編成で弦楽四重奏のCDをリリース。

また、日本クラシック音楽コンクールの審査員を務め、優秀指導者賞受賞。

若手演奏家の指導にも力を入れている。

これまでに、辰巳明子、故松本善三、故田中千香士、前橋汀子、故小国英樹、B. ラングヴァイン、A. オブレアン、各氏に師事。

両親に伴われ2歳から渡独、ドイツにて育つ。16歳でシュトゥットガルト国立音楽大学に入学。同大学院修了。米国インディアナ大学でアーティストディプロマ修了。Wisconsin大学(ミルウォーキー)大学院室内楽科ディプロマ修了に続いてニューヨーク市立大学、ピアノ演奏家博士課程修了。博士論文「モーリス・ラヴェルのピアノ室内楽」で博士号取得。

シュトゥットガルト在学中、ドイツ青少年コンクール全国1位ほか、アスペン音楽祭 E. ナカミチ・ピアノコンクール、インディアナ大学ピアノ協奏曲コンクール、フィショフ、コールマン両室内楽コンクールで栄冠を獲得。

1993年、東京デビューリサイタルの後、定期的に東京でリサイタル、及び2台のピアノリサイタル。海外ではドイツ、スイス、イタリア、アメリカ、台湾で多数のリサイタルと室内楽演奏及びオーケストラと共演。

これまでに、L. ギールト、G. ローマイヤー、M. プレスラー、R. スローン、J. カーリヒシュタイン、L. ナトチェニーに師事。室内楽は W. カンベル、R. デュビンスキー、G. シェボック、D. フィリップス、ファイン・アーツカルテット、グアルネリカルテットに師事。

2010年にCD「水の戯れ・ラヴェル名作選」をリリースし、「レコード芸術」2011年2月号特選盤に選出される。

ドイツ、アメリカ、日本で後進の指導にあたる。アスペン音楽祭では初めての指導特別奨学金給費生を取得し、5年間同音楽祭でソロピアノの他、室内楽、ピアノアンサンブル、伴奏法の授業も行う。

現在、尚美学園大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師。



Piano: Saori Ohno

♪ご予約・お問い合わせ

マイクロコスモス ミュージックスクール

東京都豊島区巣鴨2-7-8 JR 山手線・三田線「巣鴨駅」徒歩3分

☎ 03-3940-2522

